

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	社会				
担当者氏名	中村 清一				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期

《授業の概要》

本講義では「小学校学習指導要領 社会」の目標である社会生活について理解を図ること、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てること、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者としての必要な公民的資質を養うことを目標として、その目標を実現する教科内容を研究することに重点を置く。受講生は13回または14回で短時間の模擬授業を行う。

《授業の到達目標》

社会科のねらいは、社会を子どもの認識の対象として捉えさせるだけでなく、子どもが生きる場として主体的に把握させることである。本講義では、小学校社会科の履修内容を学年進行に沿いながら授業展開し、小学校教員としての社会科の力量と教材開発力を育成することを目指す。

《成績評価の方法》

受講態度（10%）、レポート（30%）、テスト（60%）で総合的に評価する。

《テキスト》

文部科学省検定済み教科書 小学社会 全学年上下

《参考図書》

適宜配布する

《授業時間外学習》

さまざまな課題を求めるので、自宅で作成すること。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	はじめに	小学校社会科の学習内容を概括し、それぞれの学年における指導内容を理解する。
2	第3学年内容1	地域と地図・地図記号 実際の地形図を用いて、地図記号を確認し、等高線の読み取り等を行う。
3	第3学年の内容2	私たちの町のようす 学校の周囲 自分が卒業した小学校の周囲を地図に書き、地図記号や特徴のある建物等を記入する
4	第3学年の内容3	私たちの町のようす 地域のようす 授業を想定して、自分が描いた地図を基に捉えた地域の特徴を発表する。
5	第4学年の内容1	健康なくらしとまちづくり・ゴミのようす DVD資料利用 家庭からでるごみの分別、収集、処理工場での処理について、教材化する。
6	第4学年の内容2	健康なくらしとまちづくり・ゴミ処理 グラフの読み取り方を実習させる 資源ごみのゆくえ、ごみ処理費用、ごみを減らす工夫について教材化する。
7	第4学年の内容3	都道府県の学習 パソコン利用 各都道府県の位置や県庁所在地、特徴などを検索し、都道府県かるたを制作する。
8	第5学年の内容1	食料生産ー日本の漁業 児童に興味を持たせる導入事例を、パワーポイントを利用した授業を範示する。
9	第5学年の内容2	食料生産・日本の食料輸入と食料自給 上記に関するグループワーク教材を示し、学生に参加させながら、授業研究を行う。
10	第5学年の内容3	日本の工業・自動車の生産 DVD資料視聴 自動車の製造過程と自動車工場について、ポイントをおさえた指導方法を研究する。
11	第5学年の内容4	環境を守る人々 世界遺産の概要 DVD資料視聴 パソコン利用 世界遺産の概要を理解したのち、個別の世界遺産について発表資料を作成する。
12	第6学年の内容1	全国統一への動き：戦国の世の中 長篠の戦いの合戦図をもとに、資料の読み取りと以後の歴史に与えた意味を考察する
13	第6学年の内容2	各自が歴史上の人物を一人選び、その人物が果たした歴史的意味を中心に据えた10分程度の模擬授業を行う。
14	第6学年の内容3	各自が日本とつながりの深い国を一つ取り上げて、10分程度の模擬授業を行う。
15	まとめ	「公民的資質」を養う教材について